

平成18年第4回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成18年4月11日（火）

午後1時28分開会

開催日時	平成18年4月11日	開会 1時28分 閉会 1時56分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	委員 長 伊東 浄堯 委員長職務 代理者 亙理千鶴子 委 員 菊地 邦夫	委 員 伊藤 恒子 教 育 長 谷垣十四雄	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	教育部長 本多 龍雄 教育部次長 石川 明 兼生涯学習課長 庶務課長 尾上 明彦 学務課長 福田 協司 指導室長 富士道正尋 指導主事 風見 由紀夫 指導主事 浜田 真二	公民館長 中嶋 登 図書館長 古屋 雅裕 体育課長 林 文男 庶務課長補佐 小野 朗 兼庶務係長 生涯学習課長補佐 伊藤 信之 兼生涯学習係長	
調 製	主 事 山内 和子		
傍聴者 人 数	0名		

日程	議 題	
第1		会議録署名委員の指名
第2	代 処 第 2 号	小金井市文化財保護審議会委員の委嘱に関する代理処理について
第3	代 処 第 3 号	社会教育主事の任命及び解任に関する代理処理について
第4	報 告 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成18年度学級編制について 2 寄附の收受について 3 教育課程の届出報告及び小・中学校の年間予定について 4 小・中学校教育管理職の異動について 5 その他 6 今後の日程について

伊藤生涯学習課長補佐 若干若返ってはいるが、平均年齢としては69歳で、引き続き高齢の方が目立っているので、次期の改選の中ではできるだけ若い方をお願いをしたいと担当も考えているところである。ただ、専門性ということになると、そう簡単にできるものではないので、どうしても一定年齢を経過した方をお願いすることになろうかと思っている。

以上である。

伊東委員長 ほかにご質問はあるか。

それでは、代処第2号、小金井市文化財保護審議会委員の委嘱に関する代理処理については、原案どおり承認することにご異議あるか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 異議なしと認め、原案どおり承認する。

それでは日程第3、代処第3号、社会教育主事の任命及び解任に関する代理処理についてを議題とする。

谷垣教育長 平成18年4月1日付けの人事異動に伴い、社会教育主事の任命及び解任の必要が生じたが、小金井市教育委員会を招集する暇がないと認め、小金井市教育委員会教育長に対する事務委任規則第4条第1項の規定により、代理処理したものである。

細部につきましては、公民館長をして説明させるので、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

中嶋公民館長 社会教育主事の任命及び解任に関する代理処理についてご説明する。

社会教育主事については、社会教育法第9条の2第1項により、市町村教育委員会事務局に必置となっている。平成18年4月1日付け人事異動に伴い、公民館事業係兼社会教育主事である中尾喜久が市長部局に出向となったので、3月31日付けにて解任した。また、後任として、渡辺陽一を4月1日付けで公民館事業係兼社会教育主事に任命し、辞令交付をしたものである。

以上、雑駁な説明ではあるが、よろしくご承認願います。

伊東委員長 事務局の説明が終わったが、ご質問はあるか。
代理処理第3号、社会教育主事の任命及び解任に関する代理処理
については、原案どおり承認することにご異議はあるか。

(委員一同異議なしの声)

伊東委員長 異議なしと認め、原案どおり承認する。
日程第4、報告事項に移る。順次、担当から報告をお願いする。
報告事項1、平成18年度学級編制についてお願いする。

福田学務課長 それでは、報告事項第1、平成18年度学級編制についてご報告
申し上げる。

4月6日の小学校、4月7日の中学校と入学式が終わった。その
中で、18年度の学級編制であるが、前年度と比較して、小学校で
は普通学級で児童が66人増えて、クラスが2学級増えている。また、
中学校については、同様に普通学級で27人、3学級が増えて
いる。1学級の平均児童・生徒数を見ると、小学校では32.4人、
中学校では33.3人というところで、前年とほぼ同じような平均人
数になっている。増減を見ると、小学校では一小で1学級、南小で
1学級の計2学級が増になっている。また、中学校では緑中2学級、
南中1学級の計3学級が増である。

また、身障学級については小学校が2人減っているが、一小の梅
の実、二小のさくらともに2学級のままである。また、中学校につ
いてはやはり4名の減になっているが、二中の5組は2学級のま
まである。

裏面に私立学校等に入学した新1年生の調べを掲載している。こ
れについて、18年度では小学校で73人が私立等に入学している。
新1年生全体の7.5%になる。また、中学校では256人、全体の
27.2%である。この傾向を、16年度から3年度間見ると、小学
校では9.1%、8.8%、7.5%、中学校では23.6%、25%、
27.2%と、小学校においては減少傾向だが、中学校で
は依然プラスの方向になっている。

ご報告は以上で終わる。

伊東委員長 何かあるか。
それでは、報告事項2、寄附の収受について願います。

福田学務課長 お手元に寄附の一覧表をご配付している。
ごらんのように、12件のご寄附をいただいている。No.1の大正
箏が第二小学校という形で、各学校宛の寄附がほとんどである。ま
た、体育課については東京都消防庁からAED（自動体外式除細動
器）が寄附を受けている。また、公民館では、匿名希望の方から電
子ピアノの寄附があった。それぞれいただいたものについて、学校
施設等において活用させていただいている。

例年のことであるが、平成18年度入学の小学校新1年生につい
て、交通安全用のランドセルカバーを東京小金井ライオンズクラブ
から、また下敷きを東京都トラック協会からいただいて、早速入学
式の中で配布し、使わせていただいているところである。

以上である。

伊東委員長 ありがとうございます。
報告事項3、教育課程の届出報告及び小・中学校の年間行事につ
いて願います。

浜田指導主事 平成18年3月6日から3月22日にかけて、市立小・中学校14
校の教育課程を受理した。今年度の教育課程の作成に当たっては、
特に次の3点を重点とした。

1点目は児童・生徒の学力向上、2点目は特別支援教育の推進、
3点目は食育の推進である。具体的な取り組みの位置づけを図るよ
うに事前に各学校に指導してまいった。各学校とも実態や実情に応
じて教育課程に反映させていただいている。今年度も市立小・中学
校においては、特色ある教育活動が展開され、地域に開かれた安全
な学校づくりを目指し、教育の充実が図られていくと考えている。

以上である。

伊東委員長 ありがとうございます。ごらんになっていかがか。

亙理委員長 感想である。
職務代理者 読ませていただいて、考える子どもに焦点を当てると言い切って

いる学校や、食育を掲げている学校や、開かれた学校づくりを進めている学校、英語活動に力を入れる学校と、作成者の意欲が伝わってまいって、1校ずつが非常に特色があると思った。特に小学校は元気で意欲的に取り組んでいると感じた。

今お話があったように、中学校に上がる子どもたちの約4人に1人が私立などを受けるという状況の中で、中学校もこれからもうんと頑張ってもらって、今年度も立派な学校運営をなされていっていただきたいと感じた。

以上である。

伊東委員長 ありがとうございます。

伊藤委員 亘理委員のご意見につけ足しだが、それぞれの学校で学力を向上させるために非常に努力をなしていると強く感じた。その結果だろうか、時間数にかなりの開きがあるように感じた。平均から50時間ぐらい差があるように読み取ったが、私の読み違いだろうか。945というところから995というところで、50時間ぐらいとなっている。やはりその学校がどのような努力をなしたのか、細かいことは結構なので全体を通じての努力のようなこととお話しただけると、それぞれの学校がご苦労なさっている一端を知ることができるのではないかと思った。

以上である。

浜田指導主事 今の件について、授業時数の確保はどの学校も工夫しているところだが、特に給食の回数を増やすなど、授業時数の確保、あるいは短縮時程を減らして、夏休み前後、長期休業日前後の授業数を確保するなど、各学校でかなり工夫して頑張っているところである。

以上である。

伊東委員長 ちょっとよくわからなかったが、給食を……。

浜田指導主事 給食の回数を確保することによって午後にも授業ができるということで、授業時数を増やすというふうに考えている。

谷垣教育長 本町小が995時間で極端に多いが、これは精査した上で……。

浜田指導主事 学校行事を精査したり、その他、今言ったような工夫をしたりして、授業時数をかなり確保しているということが言えると思う。

伊藤委員 すごく努力なさっていると思った。50時間というと、週1時間増やすことか。

伊東委員長 それでは追いつかない。

伊藤委員 それぞれが今、教育委員会の学力向上、それから特別支援といったものに当たって、非常に努力なさっていることを読み取って、そういう学校が努力なさっていることをやはり教育委員会としてもお知らせしていくべきことなのではないかと、これを見て感じたので、どんなふうに具体的にしているかを、教育委員会もこれからPRしていく時代だと思うので、よろしくお願ひしたいと思う。特に、指導主事の先生方にはいろんな場面でそういうことがあられるのではないかと思う。

伊東委員長 それでは続きまして、報告事項4、小・中学校教育管理職の異動についてに移る。

富士道 報告事項4の資料をごらんいただきたいと思う。

指導室長 平成18年4月1日付けの異動があった。校長2名、副校長2名の異動である。校長については、小金井第一小学校に釧持勉校長が国立市立第七小学校から転入してまいった。それから、小金井市第一中学校には山本修司校長が多摩市立多摩中学校から転入してまいった。そして、副校長については、小金井第二小学校、大谷明副校長が武蔵野市立第四小学校からの異動である。そして、小金井第四小学校、鈴木栄子副校長については西東京市立碧山小学校の主幹からの昇任である。

なお、小金井第一小学校の前の福元校長については定年退職、そして小金井第一中学校井田校長については勸奨退職で退職された。また、副校長だが、小金井第二小学校の井口副校長については八王子市立恩方第二小学校の副校長ということで転任した。それから、小金井第四小学校の小川良一郎副校長については中野区立西中野小

学校副校長転任である。

以上である。

伊東委員長 ありがとう。
 続いて、その他に移る。その他あるか。

古屋図書館長 それでは、図書館から1点、報告させていただく。
 図書館本館に係る夜間開館等の拡大について報告する。昨年、図書館協議会から図書館の運営の見直しの答申を受け、夜間開館と5月の連休の開館については正規職員を減員して非常勤嘱託職員を採用し、市民サービスの拡大を図るため、職場内で運営方法等を検討した。その結果、夜間開館の業務については現行の平日水・木曜日の2日間午後7時までを、平日水・木・金曜日の3日間を午後8時まで試行的に拡大する。開始時期は来る4月19日水曜日からである。また、5月3、4、5日の祝日については、午前10時から午後5時まで開館する。ただし、当該日が月曜日又は第1金曜日の場合には休館日となる。ちなみに、今年度は5月5日は第1金曜日に当たるので、5月3日水曜日と4日木曜日が開館となる。

 なお、ピーアール等については4月15日号の市報、図書館のホームページ、館内の掲示等とする予定である。

 以上である。

伊東委員長 ほかに、その他はあるか。

林体育課長 体育課からスリーデーマーチの進捗状況についてご報告する。
 第11回東京国際スリーデーマーチについては、稲葉市長を大会会長、都教育委員長を大会参与、谷垣教育長を実行委員長という形で、市の主催事業として実施する予定になっている。5月3日から5月5日に小金井公園のいこいの広場を中央会場に開催するわけだが、簡単に進捗状況を説明したいと思う。

 準備については、関係機関と調整をとりながらも進めていたところだが、4月9日には協力団体等を集めた第1回主催市実行委員会を行った。これは出展する団体と、会場の案内とか清掃をお願いするボランティアの団体との細部を詰める会議を行っている。

 それから、次の予定だが、4月17日に第2回主催市実行委員会

で、消防署、警察署、武蔵小金井駅、東小金井駅、関係機関との実施に向けた調整会議で、理事者と教育委員長、教育長、それから主催市の小金井市と、ウォーキング協会、朝日新聞社、日刊スポーツ社などが集まって、最後の大きいところの確認をする予定になっている。

細かな調整はこれからも続くけれども、以上報告させていただく。

なお、昨日の校長会でスリーデーマーチの受付等、簡単なお手伝いということで中学生のボランティアについてお願いする発言の機会をいただいて、案内文を近日中学校に配付する予定となっている。

以上である。

伊東委員長 何人ぐらい予想されているのか。

林体育課長 前年、武蔵野市で行ったときには1日2万人で、延べ約6万人。これは主催者発表なので正確かどうかはわからないが、それぐらいを見込んでいる。

菊地委員 駐車場は開放されるか。

林体育課長 駐車場は小金井公園の通常の駐車場になるので、スリーデーマーチを行わなくても5月の3連休は通常1日3万人来場することになっているので、その辺の混乱は避けたいとは思っているけれども、基本的に参加される方は車では来ないので、参加される方の車の心配はしていない。

菊地委員 医療のほうはどうなっているか。

林体育課長 本部に看護師を2名、それから消防署でも、これから細部は詰めるけれども、救急の体制はとっていただけるということでお願いしてある。

菊地委員 できれば大きい基幹病院あたりに話をつけておいたほうがいいのではないかと思う。これだけ人間が集まると。

林体育課長 日本ウォーキング協会が主催者の主な団体だが、その話による

と、今までは足にまめができたとか、湿布という形のもので、大きな問題のあるようなことは、過去、武蔵野市で10回やった中では起こらなかったということである。

菊地委員 いつ何が起きるかわからないから、せっかくAEDをもらったのだから、ちゃんと置いておいたほうがいいと思う。

 だから、基幹病院というのは日赤とか昭和病院とか府中病院というあたりには一応そういう知らせをしておいたほうがいいのではないかと思う。救急隊が持って行って、相手で取ってもらえないという。

伊東委員長 実行委員会でご検討いただいて。

石川
教育部次長 検討させていただく。

菊地委員 ある程度話をしてあるのとしてないとは、気持ちの問題が違ってくるだろう。

石川
教育部次長 わかった。

伊東委員長 その他、ほかにあるか。
 それでは、今後の日程に移る。

尾上庶務課長 それでは、私のほうから教育委員会の今後の日程についてご報告する。

 今週の木曜日4月13日だが、教育委員会校長・副校長歓送迎会を萌え木ホールで午後6時から開催する。

 続いて、東京都市町村教育委員会連合会第1回常任理事会及び理事会が、4月26日に自治会館で開催予定である。当日の会議時間だが、常任理事会が午後1時から2時まで、理事会が午後2時から3時までとなっている。委員長のご出席をお願いする。

 第5回教育委員会が、5月9日火曜日、午後1時半から当会場で開催する。

次に、関東甲信静市町村教育委員会連合会総会及び研修会である。5月18日に鎌倉芸術館で開催される。この教育委員会連合会総会だが、1都9県の市町村教育委員が一同に会して、委員相互に連絡調整を図り、教育に関する諸問題を調査研究して、教育行政の円滑な運営と進展に資し、もって教育の発展に寄与することを目的として開催するものである。当日、総会では平成17年度事業報告及び17年度会計決算、並びに平成18年度事業計画案及び18年度会計予算案について、また会長、副会長等の選出等が議案となる。

また、総会後には研修会がある。講師に京都大学名誉教授の大島清氏をお招きし、演題としては「子どもは10歳で人間になる」の記念講演がある。

次に、東京都市町村教育委員会連合会第50回定期総会が5月25日木曜日だが、自治会館で午後2時から開催予定である。内容については関東甲信静の市町村教育委員会連合会の内容と同じように、17年度決算等が議案となる予定である。

あと、第6回教育委員会が5月30日火曜日、午前9時だが、本会場で開催予定である。

日程については以上である。

伊東委員長

報告事項は終わった。

本日の審議はすべて終了した。これをもって、平成18年第4回教育委員会定例会を閉会する。ありがとう。

閉会 午後1時56分